

(様式1)

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝 部 幸

整理 番号	課名	事務事業名	過去(直近)の評価結果						平成30年度の評価結果				議員評価 「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「▲」不足	評価コメント
			項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価	議会の評価		項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価		
							評価	説明						
1	議会事務局	会議録調整費	A	A	A	A	◎	引き続き迅速な会議録作成を期待する。	A	A	A	A	◎	
2	議会事務局	情報公開費	A	A	A	A	◎	住民に興味を持って見てもらえるような工夫を期待する。	A	A	A	A	○	
3	総務課(総務)	職員研修費	A	A	A	A	○	知識研修・接遇研修、専門的研修の質的向上を図り、メンタルヘルスの研修も検討願いたい。	A	A	A	A	△	・最近の行政運営を振り返ると、人材育成がいかに重要であるかが理解できる、一朝一夕で簡単に育つものではなく、研修を受けて即、成果の出るものでもない。職員定数の抑制が求められる状況下では、個々の職員の日々の研鑽と意識の醸成が特に重要であるし、きめ細かな研修の機会を提供し、性急な成果を求めず、
4	総務課(総務)	車両管理費	A	A	A	A	○	引き続き各車両の利用に当っては点検管理の徹底を図られたい。	A	A	A	A	○	
5	総務課(総務)	交通安全対策費	B	A	A	A	○	指導員の高齢化に対応した体制と、効果的な啓発の工夫を図られたい。	A	A	A	A	○	
6	総務課(総務)	町民運動対策費(青少年外)	A	A	A	A	○	全町的な運動展開になっていない。広報紙や防災無線の活用、町内会事業の位置付けなど事業の見直しを図っては。	A	A	A	A	○	・活動内容の周知が徹底されておらず全町的な運動展開に繋がっていない。実質的に運動に参加している人数も少なく固定化されていないか。
7	総務課(総務)	インターネット事業費	A	A	A	A	○	引き続きセキュリティ対策に努め、インターネット利用拡大に向けた取り組みを期待する。	A	A	A	A	△	・Wi-Fi(無線LAN)環境整備を。
8	総務課(総務)	ホームページ管理費							A	A	A	A	△	・町の基本的なこと(各種統計:人口推移、産業実態、施設利用状況等)は何でもわかるコーナーの新設を。 ・情報共有の工夫を。(情報発信⇒意見・要望等受信) ・産業振興に連動する発信を。(特産品紹介⇒受注) ・トップページに、当日の行事(町内行事も)を掲載しては。 ・公共的団体等(産業団体、社協等)へアクセス

(様式1)

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝 部 幸

整理 番号	課名	事務事業名	過去(直近)の評価結果						平成30年度の評価結果				議員評価 「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「▲」不足	評価コメント
			項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価	議会の評価		項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価		
							評価	説明						
9	総務課(総務)	生活館等管理費	A	C	C	C	△	公共施設維持保全計画の基本方針に基づいた適切な判断を！	A	A	A	A	○	・公共施設維持保全計画の基本方針に基づき、今後の対応を充分検討すべき。(統廃合・維持補修等)
10	総務課(総務)	災害対策費	A	A	A	A	◎	戸別受信機の利用状況を調査のうえ、メンテナンスの継続が必要。	A	A	A	A	○	・戸別受信機の正常な利用の徹底を。 ・町内会活動として、防災意識を啓蒙する仕組みが必要。 ・防災無線の有効活用を検討すべき。(会議・行事・イベント等の案内:回覧板の減量) ・集中豪雨、夜間、停電の対応も要検討。 ・防災計画の見直しが必要では。
11	企画課	町内会連合会助成費	A	A	A	A	○	住民との協働の核となる大事な組織。高齢化が課題だが、他町村の取組みも調査し、行政と対等の立場で活動できる方策の検討が必要。	A	A	A	A	○	・少子高齢化(人口減少、独居)が進行する現状で、住民の協働維持が厳しい状況になってきている。行政との連携の窓口として町内会の役割は重要であり、実態を詳細に分析し、今後の在り方を連合会と共に検討する時期に来ていると思慮する。 ・関連組織を町内会連合会に集約する検討を期待す
12	企画課	文書広報費	A	B	B	B	○	広報編集会議をしっかりと開催し、掲載内容を分析のうえ町民にわかりやすい広報紙発行を。	A	A	A	A	○	
13	企画課	町民運動対策費(コミュニティ)	A	A	A	A	○	全町的な運動展開になっていない。広報紙や防災無線の活用、町内会事業の位置付けなど事業の見直しを図っては。	A	A	B	B	○	・活動内容の周知が徹底されておらず全町的な運動展開に繋がっていない。実質的に運動に参加している人数も少なく固定化されていないか。(広報誌、防災無線等の活用、町内会事業として位置づける)・防災、子育て、ごみ減量化(循環社会)等の視点で見なおしては。 ・当然の責務として町が行うべき事業→町内会(住
14	企画課	バス待合所管理費	A	A	A	A	○	今後も利用者にとって快適な環境づくりに期待する。	A	A	A	A	○	
15	町民課	戦没者追悼式事業費	A	A	A	A	○	遺族会とも協議のうえ、戦争の無い平和の誓いを全町的に行う行事として新たな展開の検討が必要でず。	A	A	A	A	△	・遺族の高齢化により参加者が年々減少しており、全町あげて戦争のない平和への誓いをする行事として新たな展開を工夫すべきと思います。(平和宣言はしたが、子供たちをはじめ全町民参加対象とし行事内容の工夫を:総合学習での取組、防災無線で周知し全町民で黙祷をする等)
16	町民課	社会福祉費	A	A	A	A	○	引き続き高齢者や低所得者の生活安定のため、社会福祉業務全般について適切に執行願いたい。	A	A	A	A	○	

(様式1)

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝 部 幸

整理 番号	課名	事務事業名	過去(直近)の評価結果						平成30年度の評価結果				議員評価	評価コメント
			項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価	議会の評価		項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価		
							評価	説明						
17	町民課	高齢者行事費	A	A	A	A	○	全町的な行事の継続については評価します。今後とも趣向を凝らし参加者に楽しんでいただけるよう期待します。	A	A	A	A	○	
18	町民課	在宅福祉事業費	A	A	A	A	○	老人クラブの活発な活動に期待します。	A	A	A	A	○	・施設介護待機者の実態を踏まえ、在宅介護の支援体制強化策を早急に提供すべきと思います。
19	町民課	吉岡総合センター管理運営費	A	A	A	A	○	利用者のニーズに合った適切な管理運営に努められたい。	A	A	A	A	○	
20	町民課	学童保育費	A	A	A	A	○	教育委員会と連携し、特色を持った運営を期待する。長期休暇で帰省の町出身者児童の利用について検討願いたい。	A	A	A	A	○	
21	町民課	ごみ減量化対策費	B	B	B	B	○	可燃ごみ排出量は減少しておらず、生ごみの水切りの徹底や住民が実行しやすい効果的な対策を進められたい。	B	B	B	C	○	
22	福島保育所	保育所費	A	A	A	A	○	将来を見据え、年齢バランスを考えた正職員の採用を検討願いたい。	A	A	A	A	○	・町の宝である子供たちを町ぐるみで育てていく取組の工夫を。(周辺施設・人材の活用・すもうの恒常的取組等)
23	福祉課	社会福祉総務費	A	A	A	A	○	社会福祉業務全般について、適切に執行願いたい。	A	A	A	A	○	
24	福祉課	重度心身障がい者等タクシー料金助成事業費	A	A	A	A	○	引き続き適切に執行願いたい。	A	A	A	A	○	

(様式1)

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝 部 幸

整理 番号	課名	事務事業名	過去(直近)の評価結果						平成30年度の評価結果				議員評価 「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「▲」不足	評価コメント
			項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価	議会の評価		項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価		
							評価	説明						
25	福祉課	老人福祉費	A	A	A	A	○	検証を行い、高齢者に対する利便性のある事業として一本化することもあるのではないか。	A	A	B	A	○	・検証をし、他の事業に統合しては。
26	福祉課	健康づくり推進費	A	A	A	A	○	健康づくり推進員制度の原点に立ち返り、保健師と連携しながら事業を進められたい。	A	A	A	A	○	・がん予防、食生活の改善、健康と運動等、日常生活の中で意識を醸成する活動に力点を。
27	福祉課	医療対策費(保健衛生総務費)	B	A	A	A	○	貸付条件は、完全給付型も含め再検討されたい。	A	A	A	A	○	・後任医師確保関連予算については、整理番号28「医療対策費」で処理すべきではないか。 ・毎年貸付実績がない状況であり、要因を分析し、今後の対応を検討すべきと思慮する。(修学実績、民間の貸付要件、給付型等)
28	福祉課	医療対策費(医療対策費)	A	A	A	A	○	広域的な取り組みを進められたい。	A	A	A	A	○	
29	福祉課	老人保健費	A	A	A	A	○	リハビリ環境(在宅・施設)を充実させるための検討が必要です。	A	A	A	A	○	
30	産業課農林係	活性化センター管理運営費	B	A	A	A	○	地域文化の拠点としての利用と、食や歴史等の町内外への情報発信を期待する。	B	A	B	B	○	
31	産業課農林係	多面的機能支払交付金事業費	A	A	A	A	○	地域活動組織と連携し、円滑な事業展開を期待する。	A	A	A	A	○	
32	産業課農林係	熊等による被害対策費	A	A	A	A	○	熊や鹿などの個体数も増えており、ハンターの確保が必要ことから、助成措置の拡大や捕獲後の人的協力体制の確立など検討願いたい。	A	A	A	A	○	・ハンター後継者の確保に努力を ・捕獲後の処理が非常に負担になっていることから、協力体制と助成金の増額を検討すべきである。

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝 部 幸

整理 番号	課名	事務事業名	過去(直近)の評価結果						平成30年度の評価結果				議員評価 「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「▲」不足	評価コメント
			項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価	議会の評価		項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価		
							評価	説明						
33	産業課水産係	利子補給事業費	A	A	A	A	○	関係機関と連携し、円滑に事務を進められたい。	A	A	A	A	○	
34	産業課水産係	水産加工振興協議会補助費	A	A	A	A	○	原料の高騰が進んでいることから、当該補助の検証をしながら、基幹産業に対する振興策を検討したい。	A	A	A	A	○	・イカ漁の不漁が続き、原料の確保が難しい現況にある。イカ輸入枠の増、新たな地元枠の確保を実現するための要請活動を強力に進めるべきと考える。・加工従業員の高齢化が進み、地元での確保が難しくなっている。外国人従業員確保の体制を町として本格的に検討すべきと考える。
35	産業課水産係	水産多面的機能発揮対策事業費	A	A	A	A	○	活動組織と連携し、円滑な事業展開を期待する。	A	A	A	A	○	
36	産業課水産係	漁村環境改善総合センター運営費	A	C	C	C	△	福島は改修しながら現状維持に努められたい。吉岡については議決に基づく解体の方向で進められたい。	B	C	C	D	○	
37	産業課商工観光係	労働諸費	A	A	A	A	△	福島職業援護相談所の在り方を含めて抜本的な事業の見直しが必要です。	A	A	A	A	△	・事業の硬直化、固定化が見られる、現状をしっかりと分析し、効果的な事業の改善、新規事業の工夫が必要。(実態の把握、事業の見直し等)
38	産業課商工観光係	地場産業開発研究事業費	B	B	B	B	△	活動内容が見えにくいので、実績を検証しながら効果的な活動の展開に期待します。	B	A	A	A	△	・事業の硬直化、固定化が見られる、現状をしっかりと分析し、効果的な事業の改善、新規事業の工夫が必要。 ・設立主旨を再認識し、構成団体・事業者の主体的な参画を喚起 する対応が必要。
39	産業課商工観光係	観光振興費	B	B	B	B	○	まちづくり工房への支援体制の充実・強化も念頭に進められたい。	B	B	B	B	○	
40	産業課商工観光係	横綱記念館管理運営費	A	A	A	A	○	貴重な資料を無駄にすることなく両横綱の偉業を顕彰し大切に引き継いでいく努力を。	A	A	A	A	○	

(様式1)

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝 部 幸

整理 番号	課名	事務事業名	過去(直近)の評価結果						平成30年度の評価結果				議員評価	評価コメント
			項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価	議会の評価		項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価	「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「▲」不足	
							評価	説明						
41	産業課商工観光係	特産品センター管理費	A	A	A	A	○	道の駅としての評価が低い現状を踏まえ、内容充実を図るための再検討が必要です。	A	A	A	A	○	
42	産業課商工観光係	青函トンネル記念館管理運営費	A	A	A	A	○	情報発信が不足している。イベントも含めて積極的な施設の活用を考え、第2の青函トンネル構想などの企画展示に積極的に取り組まれない。	A	A	A	A	△	・情報発信が不足している。(日本・世界のトンネル、北海道新幹線等に関する情 報)
43	建設費	街灯料助成事業費	A	A	A	A	◎	他の公共施設等のLED化も期待する。	A	A	A	A	◎	
44	教育委員会(学校教育)	教育委員会費	A	A	A	A	○	今後とも、町の教育の状況を的確に把握し、活発な議論を期待する。	A	A	A	A	○	
45	教育委員会(学校教育)	教育関係団体・大会参加助成費	A	A	A	A	○	各種団体等の状況等を十分把握のうえ、助成事務を執行されたい。	A	A	A	A	○	
46	教育委員会(学校教育)	福島商業高等学校存続対策費	A	A	A	A	○	高校と連携のうえ魅力ある学校づくりに邁進されたい。	A	A	A	A	○	
47	教育委員会(学校教育)	友好町交流事業費	A	A	A	A	○	三市町交流事業を維持するとともに、墨田区等新たな交流の展開を検討されたい。	A	A	A	A	○	・産業、自治会活動、生涯学習、福祉関連等、両市町には学ぶべき素材が豊富にあると思います。交流の範囲を幅広くする検討を。 ・「今後の改善策当を具体的に記入します。」の欄に、「募集生徒の人数を減らしていく必要がある。」と記載されているが、主旨・現状から理解しがたい。
48	教育委員会(学校教育)	ALT招致費	A	A	A	A	○	引き続き英語教育の充実に努力されたい。	A	A	A	A	○	・インバウンドに対応できる職員育成に活用を

(様式1)

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝 部 幸

整理 番号	課名	事務事業名	過去(直近)の評価結果						平成30年度の評価結果				議員評価	評価コメント
			項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価	議会の評価		項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価	「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「▲」不足	
							評価	説明						
49	教育委員会(学校教育)	児童生徒輸送費	A	A	A	A	○	現状の児童生徒送迎等を維持されたい。	A	A	A	A	○	
50	教育委員会(学校教育)	就園・就学奨励援助費	A	A	A	A	◎	引き続き対象世帯の経済的負担を支援していくこと。	A	A	A	A	○	・入学準備金を年度末支払いに変更したことを評価する。 ・当初計画の精度を上げる努力を。 ・就園奨励援助費は基本的に100%対象ですから、活動指標になじまず、必要性の説明で記載すべきと思います。違った視点での目標設定を検討願いたい。
51	教育委員会(学校教育)	奨学資金貸付費	A	A	A	A	○	国の状況を見ながら給付型奨学金の検討を進めること。	A	A	A	A	○	
52	教育委員会(学校教育)	基礎学力向上支援事業費	A	A	A	A	○	時代の流れに応じた独自の支援策を展開されたい。	A	A	A	A	○	・時代の流れに応じた独自の支援策を展開き、今後の対応を充分検討すべき。(統廃合・維持補修等)
53	教育委員会(学校教育)	教員住宅整備事業費	A	A	A	A	○	計画的な整備に努めること。	A	A	A	A	○	・29年度の実績では、教員住宅の5戸が空いている、事情はあるのですが、児童・生徒そして地域と一体となって取組む教育・学習の視点からも福島に定住していただくよう努力されたい。 ・単身赴任教員の住宅事情は、把握されているでしょうか。
54	教育委員会(学校教育)	私立学校振興費	A	A	A	A	◎	幼児教育の充実が図られている。	A	A	A	A	○	
55	教育委員会(学校教育)	小学校管理費	A	A	A	A	○	児童が快適な環境で学習できるよう施設の長寿命化対応等に努められたい。	A	A	A	A	○	
56	教育委員会(学校教育)	中学校管理費	A	A	A	A	○	生徒が快適な環境で学習できる施設の長寿命化対応に努められたい。	A	A	A	A	○	

(様式1)

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝 部 幸

整理 番号	課名	事務事業名	過去(直近)の評価結果						平成30年度の評価結果				議員評価	評価コメント
			項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価	議会の評価		項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価	「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「▲」不足	
							評価	説明						
57	教育委員会(学校教育)	学校給食センター費	A	A	A	A	○	地元食材の利用割合を上げ、メニューに工夫を加え、残さず食べられるおいしい給食の提供に努められたい。	A	A	A	A	○	・生産者が見え、美味しい地元産米割合100%を。 ・関係機関と連携、協力して地元食材の活用を。
58	教育委員会(学校教育)	学校給食センター施設維持管理費	A	A	A	A	○	給食の提供に支障のないよう、安心安全な維持管理に努められたい。	A	A	A	A	○	
59	教育委員会(生涯学習)	社会教育総務費	A	A	A	A	○	今後とも、町の社会教育の状況を的確に把握し、社会教育委員の活発な議論と事業展開を期待する。	A	A	A	A	△	・生涯学習指導体制が脆弱と判断する、社会教育主事の育成、派遣主事の要請等、課題解決に英断を期待する。
60	教育委員会(生涯学習)	読書活動費	A	A	A	A	○	これからも、より町民に親しまれるような運営を期待する。	A	A	A	A	○	・図書司書の確保を。
61	教育委員会(生涯学習)	成人教育費	A	A	A	A	○	異世代間の交流が図られているが、引き続き住民ニーズを把握し、リーダー養成に努められたい。	A	A	A	A	○	・当初計画の精度を上げる努力を。
62	教育委員会(生涯学習)	青年教育費	A	A	A	A	○	成人式の在り方の検討を進めると共に、青年教育の新たな展開を検討されたい。	A	A	A	A	△	・成人式参加対象者が年々減少している状況ですが、町民全体で 祝福する工夫が必要と思います。(町民一般への出席要請、プログラムの工夫) ・次代を担う青年の教育が、成人式のみで良いのか？
63	教育委員会(生涯学習)	少年教育費	A	A	A	A	○	通学合宿や福島学ジュニアなど新たに事業も取り入れているが、さらに積極的な展開を期待する。	A	A	A	A	○	
64	教育委員会(生涯学習)	芸術・文化費	A	A	A	A	○	新たな展開を期待する。	A	A	A	A	○	

(様式1)

行政評価(事務事業評価)個人表

(提出議員名 溝 部 幸

整理 番号	課名	事務事業名	過去(直近)の評価結果						平成30年度の評価結果				議員評価	評価コメント
			項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価	議会の評価		項目別 評 価	担当課 評 価	庁 内 評 価	外 部 評 価	「◎」十分評価できる 「○」概ね評価できる 「△」やや不足 「▲」不足	
							評価	説明						
65	教育委員会(生涯学 習)	文化財保護費	A	A	A	A	○	学芸員の活動環境を整 備し、専門的な文化財 保護活動を期待する。	A	A	A	A	○	
66	教育委員会(生涯学 習)	保健体育総務費	A	A	A	A	○	町の保健体育の状況を 的確に把握し、スポーツ 推進委員の活発な議論 と事業展開を期待する。	A	A	A	A	○	・社会体育施設の指定管理者制度の検討については、 制度の趣旨をはき違えず、職員体制の不備をカバーす る単純な管理とならないよう充分検討願いたい。
67	教育委員会(生涯学 習)	総合体育館運営費	A	A	A	A	○	利用者の視点に立った 維持管理に努められた い。	A	A	A	A	○	
68	教育委員会(生涯学 習)	町民プール運営費	A	A	A	A	○	安全対策に万全を期し て管理されたい。	B	A	A	A	△	・利用期間の延長、学校教育での活用を検討すべき。
69	教育委員会(生涯学 習)	ファミリースポーツ公 園管理費	A	A	A	A	○	利用者の増加につな がるよう、初心者のため の事業などのPRに一層 努力されたい。	A	A	A	A	○	・利用者の固定化、減少の傾向が進んでいる。 ・初級者への対応、他のイベントとの連動等の検討を。
70	教育委員会(生涯学 習)	福祉センター運営費	A	A	A	A	○	施設の適切な維持管理 に努められたい。	A	A	A	A	○	